

# 競技注意事項

- 1 競技規則について本記録会に適用する規則は、2018 年度日本陸上競技連盟競技規則および本競技会規定により行う。
- 2 受付時間は、午前 8 時～10 時 午後 12 時～14 時とする。  
受付は代表者 1 名が行うこと。
- 3 ウォーミングアップについて
  - (1) ウォーミングアップは、競技に支障がない場所を使用すること。  
なお、レース中は使用可能なエリアを制限するので競技役員の指示に従うこと。
  - (2) フィールド種目の練習は、招集完了後に競技役員の指示により競技場内で行う。  
指示以外の投てき練習は、一切禁止する。
- 4 招集について
  - (1)トラック種目は、1 次招集を競技開始 50～30 分前に受付、2 次招集を 10 分前に現地にて行う。
  - (2) フィールド種目は、30 分前に現地にて行う。
  - (3) 招集の手順
    - ①招集時刻に招集所で競技者係の確認を受ける。  
その際、ナンバーカード・スパイクピンの長さ（走高跳・やり投 12mm以下、その他 9mm以下）等の点検を受け、腰ナンバーを受け取る。
    - ②点呼の代理人は認めない。ただし、2 種目同時に出場する競技者は、あらかじめ本人が受付に申し出ること。その場合のみ、代理人の点呼を認める。
    - ③招集完了時刻に遅れた競技者は、当該種目を棄権したものとみなし処理する。
- 5 競技について
  - (1)トラック競技
    - ①スタートはイングリッシュコマンドとし、不正スタートをした者は失格とする。
    - ②レーンは、プログラム記載番号順とする。
  - (2) 腰ナンバー・別ナンバーは、競技終了後フィニッシュ地点のゼッケン係に返却すること。
  - (3) フィールド競技
    - ①試技順は、プログラム記載番号順とする。
    - ②投擲種目は、3 投行いのちに男女別の共通でベスト 8 を行う。
    - ③跳躍種目は、3 試技行いのちに男女別の共通でベスト 8 を行う。
- 6 競技用具について
  - (1) 投擲物は検査を受けて使用できる。持ち込み希望者は、当該種目の開始 60 分前までに投擲審判に検査を受けること。
  - (2) 棒高跳用ポールは、跳躍審判員の確認を受け自己のポールを使用する。
- 7 競技中止について
  - (1) 気象警報及び特別警報、天変地異の不測の事態により、競技進行が不可能になった場合、審判長と競技会長が協議し、その後の競技を行うか判断をする。
  - (2) 中止になった場合の対応は、その場の状況を見て判断をする。
- 8 その他
  - (1) 競技中に発生した傷害、失病についての応急処置は行うが、以後の責任は、一切負わない。
  - (2) 「記録証明書」の発行は行っていません。後日 HP にアップされるリザルトを各自で印刷してご利用ください。
  - (3) 競技マナーを守り、ゴミは各自で持ち帰るようにご協力ください。